



真剣な表情で本のチェック作業をする子どもたち。専用のアンテナを差し込み、本に付けられたICチップを読み取りました

**図書館のお仕事体験**  
花巻市こども読書くらぶの活動「蔵書点検ってなあに？」が11月15日、花巻図書館で開催されました。  
当日は、同くらぶ会員の親子など約40人が参加。約8万点ある貸し出し用の図書の間検や、所定の収納場所に無い本を探す作業、本の修理方法などを体験しました。  
参加した安倍花瑠菜さん(南城小4年)は、「たくさんある本をチェックするのは大変な仕事だけど、面白かった」と、普段見ることのできない図書館の仕事に理解を深めました。



小林さんの指揮で演奏するオーケストラ。一番後ろの列が、花巻北高校と花巻南高校の吹奏楽部の皆さん

**復興へ音楽のエール**  
世界的に活躍している指揮者のコバケンこと小林研一郎さん。その小林さんが率いる「コバケンとその仲間たちオーケストラ」の東日本大震災復興応援コンサートが11月9日、文化会館で開催されました。  
同オーケストラのメンバーは、日本各地や海外からボランティアで参加。市内の高校の合唱部や吹奏楽部も出演し、素晴らしい演奏を響かせました。  
会場を埋め尽くした観客は、復興への思いが込められた音楽のエールに惜しみない拍手を送りました。



たくさんの買い物客でにぎわうマグロの解体実演販売コーナー

**ずらり、並んだ新鮮食材**  
第37回花巻市場まつりが11月9日、花巻市公設地方卸売市場で開かれました。  
会場は、新鮮な青果物や水産物が並び、目当ての食材を求める買い物客で大盛況。サンマのつかみ取りコーナーや即売会、生マグロの解体実演販売などさまざまなイベントが行われたほか、模擬競りでは商品が次々と競り落とされるなど、活気にあふれました。  
周辺地域の台所として、食の流通を支える同市場。訪れた皆さんは、思い思いに市場の雰囲気を楽しみました。



園児たちは、地域の皆さんに「火の用心」を呼び掛けながら、パレードしました

**元気な声で「火の用心」**  
秋の全国火災予防運動の期間(11月9日～15日)に合わせて、八幡保育園の幼年消防クラブによる防火パレードが11月7日、石鳥谷町内で行われました。  
園児43人が「僕たち、私たちは、火遊びしません」と大きな声で宣誓。その後、約1kmの道のりを消防団や婦人消防協力隊と一緒に進めました。  
沿道に詰めかけた保護者や地域住民が見守る中、園児たちは太鼓や拍子木などでリズムを取りながら「お出かけ用心、火の用心」と元気いっぱい呼び掛けました。



棒を落とさないように慎重にバランスをとる子どもたち

**ユニークな競技で記録に挑戦**  
「平成26年度子どもチャレンジランキング大会」が11月15日、大迫体育館で開かれました。  
児童の体力向上を目的に毎年開催されている同大会には、市内の小学生140人が参加。スピードを競う「そうきんがけ20秒走」や、約50cmの長さの棒を手のひらに立たせ、バランスをとりながらその時間を競う「パイプバランス」など、ユニークな4種目を体験しました。  
会場には、楽しみながら記録に挑戦する子どもたちの元気な声が響きました。



県の防災航空隊が防災ヘリにより負傷者役の隊員を救出しました

**災害に備えて対応訓練**  
自衛隊の震災対応訓練「みちのくアラート」が実施された11月6日、これに呼応した市の災害対策本部設置運営訓練や支援物資搬送訓練などが行われました。  
台温泉地域で行われた避難誘導訓練、負傷者へり救出訓練では、地域の住民約40人が参加。負傷者を迅速に救出する県の防災航空隊員の様子に、参加者から感心する声が上がっていました。  
強い地震と土砂災害を想定した同訓練。家族などと協力しながら素早く避難し、待避所や災害時の行動を確認しました。